



# いちょう

令和4年6月24日  
熊本市立健軍東小学校  
校長 吉田 高広

## いじめについてのお話をしました

6月、熊本市内の小中学校は「いじめ根絶強化月間」となっています。ここではいじめの未然防止、早期発見早期対応等の取組を各学校において積極的に行い、いじめ根絶を目指すものです。本校では早期発見の取組として毎月行っています「きずなアンケート」や、いじめの起こりにくい集団作りとして、各学級における“よいところさがし”なども日常的に行っていますが、特にこの期間には意識した取組をするようになっています。

また、校内人権旬間が6月13日から24日までとなっており、ここでも人権に関する学習や取組を行っています。それらの一環として、先日15日の学校集会で、校長からの話としていじめについてのお話をさせていただきました。

内容としては“いじめ”を言葉で説明できますか？という問いかけに始まり、具体的な事例を3つ挙げ、それらがいじめにあたるのかどうなのかを子どもたちに考えてもらいました。一つ目はひやかしやからかいに関する事例です。二つ目は人を“きたないものあつかい”する事例で、その人が使っている机やイスにさわりたがらない場面です。三つめはクラスのきまりをなかなか守ってくれないAさんに対して、まわりの子どもたちが強い言い方をしたり、無視したりする事例です。もちろんすべてがいじめにあたる事例だという答えをしました。

どの事例も、学校ではよく見られる場面です。中でも、なかなかクラスのきまりを守ってくれないような子に対して、強い言い方をしたり、無視したりすることがあり、それも「その子に問題があるんだからそれはいじめとはいえない」というとらえ方をする傾向もないとは言えません。

ここでは「されている人が『いやだ』と感じていることはすべていじめです」という言い方で子どもたちに説明しました。一般的には“当該児童生徒が、一定の人間関係のあるものから、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより精神的な苦痛を感じているもの”という説明がなされていますが、低学年児童にも分かりやすいように説明したつもりです。その上で「自分がされていやなことは人にしない」という願いをしました。その願いも、私からの願いというよりも、だれもが願っていることだという説明を付け加えてお願いしたところです。ご家庭においても、話題にしてみられてください。

## 行事予定 6/27~7/8

27日(月) クラブ 心のサポート相談員来校

28日(火) 学校評議員会 校内研(5の2研究授業)

29日(水) ALT来校 みどりの時間 心のサポート相談員来校 フッ化物洗口開始 ハートフル講演会

30日(木) 拠点校指導員来校

1日(金) 不登校いじめ防止校内委員会 4日(月) 校内研 5日(火) 委員会

6日(水) ALT来校 学年集会 地区連絡協議会 フッ化物洗口

7日(木) きずな夕会 8日(金) ICT支援員来校(午前)